



2022年8月12日

各位

会社名 株式会社 荏原製作所
代表者名 代表執行役社長 浅見 正男
(コード番号 6361 東証プライム市場)
問合せ先 執行役 グループ経営戦略・経理財務統括部長 細田 修吾
(電話 03-3743-6111)

事業セグメント変更に関するお知らせ

当社は、2022年8月12日開催の取締役会において、2023年12月期第1四半期より、事業セグメントを変更することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社グループは、2020年2月に発表した長期ビジョン「E-Vision2030」において、マーケットインの視点で社会課題を的確に捉え、その課題解決に貢献することで成長していくことを基本方針の一つとして掲げています。

その方針を受け、2022年12月期を最終年度とする現中期経営計画「E-Plan2022」においては、「更なる成長に向けた筋肉質化」の期間と位置付けた上で各種施策を実施し、その結果、最重要経営指標であるROIC、売上収益営業利益率の目標を1年前倒しで達成することができました。

現中期経営計画における上記の成果を踏まえて、当社グループでは、長期ビジョンの実現に向けた次の成長ステージとして、2023年12月期よりスタートする3年間の次期中期経営計画「E-Plan2025」の策定に着手しております。その検討の中で、より市場に向き合い顧客起点での価値創造を実現していくためには、従来の製品軸のセグメントから対面市場軸のセグメントへと事業セグメントを変更することが合理的と判断いたしました。

2. 変更の概要

「風水力事業」「環境プラント事業」「精密・電子事業」の従来の3事業セグメントを、「建築・産業事業」「エネルギー事業」「インフラ事業」「環境プラント事業」「精密・電子事業」の5事業セグメントに変更します。

具体的には、ポンプ、コンプレッサ・タービン、冷熱機械等の製品軸で構成される現行の「風水力事業」セグメントを、「建築・産業事業」「エネルギー事業」「インフラ事業」の3つの対面市場別セグメントに再構成した上で、それらを「環境プラント事業」「精密・電子事業」と並ぶ事業セグメントに位置づけます。

なお、「環境プラント事業」「精密・電子事業」の両セグメントは、変更ありません。

(現行)

事業セグメント
風水力事業
環境プラント事業
精密・電子事業



(変更後)

事業セグメント	主な対面市場	(参考)主な製品・サービス
建築・産業事業	建築設備、産業設備	ポンプ、冷熱機械、送風機
エネルギー事業	石油・ガス、電力、 新エネルギー	ポンプ、コンプレッサ・ タービン
インフラ事業	水インフラ	ポンプ、送風機
環境プラント事業	固形廃棄物処理	都市ごみ焼却プラント、 産業廃棄物焼却プラント
精密・電子事業	半導体製造	真空ポンプ、CMP 装置、 めっき装置、排ガス処理装置

3. 変更の時期

2023年12月期第1四半期より、新事業セグメントに変更いたします。また、2022年12月期決算発表における2023年12月期業績予想は、新事業セグメントで開示いたします。

以 上